

一般国道2号 岩国・大竹道路

トンネル技術検討委員会

—第2回—

- 1. 第2回委員会審議結果整理 1
- 2. 第3回以降委員会検討事項 2

令和5年2月24日

1.まとめ

1.1 第2回審議結果の整理

■第2回審議内容

今回検討事項	確認事項	追加事項 ※
<ul style="list-style-type: none"> 地質・岩級区分の設定について 地質縦横断図について 	<ul style="list-style-type: none"> 区分判定結果 地層分布 	<ul style="list-style-type: none"> 風化変質の程度等に着目して設定した岩級区分で妥当である。 地質縦断図、切土横断、盛土横断①の地層線について妥当である。 地質横断図のうち情報が不足する盛土横断②は、追加調査で地質を確認し、地層線を決定すること。
<ul style="list-style-type: none"> 追加調査について (盛土断面の追加箇所の調査提案) 	<ul style="list-style-type: none"> 追加調査内容の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 追加調査の提案内容について妥当である。 追加ラムサウンディング箇所の水位観測について検討すること。 新たな調査データも含めて盛土・崖錐堆積物の土質性状について把握に努めること。 盛土内の水位は何層もある可能性があるため、ボーリング調査時のデータを整理すること。

■第2回報告内容

今回報告事項	確認事項	追加事項 ※
<ul style="list-style-type: none"> 地下水位の継続観測結果の報告について 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の地下水位の状況について 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の地下水状況に関して了解した。 新たな観測データも含めて盛土内の地下水位について状況把握に努めること。

※一般国道2号岩国・大竹道路トンネル技術検討委員会の審議を受けて審議結果を追記。

■第3回以降検討事項（案）

第3回以降検討事項（案）
・ 室内試験（地質・岩石試験）結果について
・ 地盤定数の設定について
・ 地下水の定常水位の設定について
・ 地表面沈下解析手法について
・ トンネル本体構造、対策工法について
・ トンネル掘削方式について